

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|--|----------|------------|
| 大学名 ※ | 淑徳大学 | 学部・学科名 ※ | コミュニティ政策学部 |
| 科目名 ※ | 地域振興論 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 水曜1限 |
| キャンパス※ | 千葉キャンパス | 教室※ | 遠隔授業 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | 本講義の目的は、講義を通じて地域の持続可能性を高めるような地域振興の方法について、理論と実践の両面から理解することである。 | | |
| 到達目標 | 本講義の到達目標は、以下の2点である。①地域の課題をデータに基づいて理解し、課題を指摘することができる。②行政、企業、NPOなどの様々な主体についての取り組みを理解している。 | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>本講義では、人口減少、少子・高齢化など、地域が直面する課題について理解するとともに、住民・行政・企業・NPOなどの様々な主体が、どのように地域の持続可能性を高めるための取り組みをしているかを検討する。</p> <p>【遠隔授業】配信授業動画等に関して学生の質問や意見を求める。それら意見及び教員の見解を受講生全員で共有することで、双方向型授業(アクティブラーニング)とする。</p> | | |
| 評価方法 ※ | ①授業内容に関するリアクションペーパー、②課題（事前事後学習）、③授業内試験、をもとに総合的に判断する。 | | |
| 評価基準 | ①授業内容に関するリアクションペーパー：30点②課題（事前事後学習）：40点③授業内試験：30点 合計：100点 | | |
| テキスト | ※この科目では指定の教科書はありません。授業内で使用する資料等については、別途授業内でご案内いたします。 | | |
| 注意事項 | 特になし。 | | |
| 授業シラバス | <p>「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。</p> <p>https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp</p> | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|--|----------|------------|
| 大学名 ※ | 淑徳大学 | 学部・学科名 ※ | コミュニティ政策学部 |
| 科目名 ※ | 家族社会学 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 水曜2限 |
| キャンパス※ | 千葉キャンパス | 教室※ | 遠隔授業 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | <p>少子高齢化が進むなかで、現代日本の家族はさまざまな問題に直面している。本講義のねらいは、現代日本の家族および家族をとりまく社会状況について理解を深めるところにある。</p> | | |
| 到達目標 | <p>家族社会学における基礎概念や主要理論を理解することができる。統計資料等を根拠に家族の現状や変化を分析することができる。グローバル化する社会のなかで多様な価値観に支えられた家族の存在を認識し、彼らが直面している課題と支援について考えることができる。</p> | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>家族に関する基礎概念や主要理論について解説するほか、未婚化、少子化、核家族化、小家族化、子ども虐待、高齢者介護といったトピックスを取り上げながら、家族の現状と家族が直面している諸問題を戦後の社会構造の変化や社会のグローバル化等と結びつけて考察していく。</p> <p>【遠隔授業】配信授業動画等に関して、質問や意見、課題の作成を求める。提出された課題とそれへの教員のコメントを全体で共有することで、双方向型授業（アクティブラーニング）とする。</p> | | |
| 評価方法 ※ | <p>事前事後学習課題と授業課題の評価および試験の成績で判断する。</p> | | |
| 評価基準 | <p>事前学習・事後学習課題20点、授業課題50点、試験30点の計100点満点</p> | | |
| テキスト | <p>※この科目では指定の教科書はありません。授業内で使用する資料等については、別途授業内でご案内いたします。</p> | | |
| 注意事項 | <p>事前・事後学習を欠かさないこと。</p> | | |
| 授業シラバス | <p>「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。</p> <p>https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp</p> | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|--|----------|------------|
| 大学名 ※ | 淑徳大学 | 学部・学科名 ※ | コミュニティ政策学部 |
| 科目名 ※ | 比較政策論 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 水曜2限 |
| キャンパス※ | 千葉キャンパス | 教室※ | 遠隔授業 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | 本講義の目的は、講義を通じて、我が国で行われている国レベル、および、地方レベルの政策を理解し、諸外国の政策も参考にしながら、今後の公民の役割分担のあり方など、将来の日本の姿を構想するための基礎知識を身につけることである。 | | |
| 到達目標 | 本講義の到達目標は、以下の2点である。①政策を分析する際に必要となる経済学の基本的なツールを理解する。②各種の政策を、上記の分析ツールを使って、具体的数値データとして把握できる。 | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>本講義では、まず、各種の政策を比較する際のモノサシとして「余剰」の概念を説明する。次に、政策の結果提供される「公共財」について説明する。その上で、公共財によってもたらされる便益と、それを提供するために必要となる費用を比較するため、「費用便益分析」の手法を概観する。その後、これらの分析ツールを使って、実際に行われている各種政策の価値測定と、比較分析を行う。</p> <p>【遠隔授業】配信授業動画等に関して学生の質問や意見を求める。それら意見及び教員の見解を受講生全員で共有することで、双方向型授業(アクティブラーニング)とする。</p> | | |
| 評価方法 ※ | ①授業内容に関するリアクションペーパー、②課題（事前事後学習）、③授業内試験、をもとに総合的に判断する。 | | |
| 評価基準 | ①授業内容に関するリアクションペーパー：30点②課題（事前事後学習）：40点③授業内試験：30点 合計：100点 | | |
| テキスト | ※この科目では指定の教科書はありません。授業内で使用する資料等については、別途授業内でご案内いたします。 | | |
| 注意事項 | 経済学の基礎知識が有ることが望ましい。なお、授業では、ほぼ毎回問題演習を行う。 | | |
| 授業シラバス | <p>「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。</p> <p>https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp</p> | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|--|----------|------------|
| 大学名 ※ | 帝京平成大学 | 学部・学科名 ※ | 健康医療スポーツ学部 |
| 科目名 ※ | 健康とスポーツ | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 20201 後期 | 曜日・時限 ※ | 水曜2限 |
| キャンパス※ | 千葉キャンパス | 教室※ | 6-104 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | <p>生体の持つ特性の一つに、生体適応が挙げられます。それは、運動刺激が適切であれば生体機能は向上し、もし運動刺激が少なれば機能低下が生じ、また運動刺激が強すぎると障害が引き起こされるという現象です。体力と健康の密接な関係から運動ならびにスポーツの重要度は増しているものの、トレーニング過多によりスポーツ障害が発生します。したがって、スポーツにおいて、個々人に対する適切なトレーニング刺激が必要とされます。この「健康とスポーツ」では、体力の維持・増進ならびに健康づくりをめざす運動や競技力向上をめざすスポーツにおいて、安全な実施の基盤となるスポーツ医学の基礎と応用について学んでいきます。</p> | | |
| 到達目標 | <p>健康ならびに運動・スポーツに携わる専門家に必要とされる、運動生理学ならびにスポーツ科学に基づく健康とスポーツについて理解し説明できる。</p> | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>「健康とスポーツ」では、運動・スポーツの生理学的基礎理論の理解を踏まえ、日常生活において自発的かつ積極的な運動・スポーツ実践に発展させていくことを目標とする実用的な内容を目指します。</p> <p>この授業では、グループでのディスカッションやグループごとの発表なども行います。</p> | | |
| 評価方法 ※ | 定期試験70%、授業内での小テストおよびレポート課題などの平常点30% | | |
| 評価基準 | | | |
| テキスト | 適宜プリントを配布します。 | | |
| 注意事項 | <p>生体を扱う上で基礎となるのは、「解剖学（人体の構造）」「生理学（人体の機能）」です。さらに、「スポーツ生理学」は、運動専門家に要求される応用生理学の勉強となります。この「健康とスポーツ」は、それらを基盤にした実用・実践科学となります。</p> | | |
| 授業シラバス | https://www.thu.ac.jp/ | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|---|----------|------|
| 大学名 ※ | 千葉経済大学 | 学部・学科名 ※ | 経済学部 |
| 科目名 ※ | 企業ネットワーク論 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期 ※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 水曜2限 |
| キャンパス ※ | 千葉経済大学 | 教室 ※ | 未定 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | <p>企業を取り巻く環境変化は激しさを増しつつあり、それに企業が単独で対応していくことは極めて困難な状況となってきました。</p> <p>そこで必要とされるのが、企業間の連携（M&Aや戦略的提携、アウトソーシングなど）です。</p> <p>近年では2社間の連携だけにとどまらず2社以上の複数の他組織と連携し、連携の網の目（企業間ネットワーク）を形成・展開していくことが企業の存続と発展の鍵を握りつつあります。</p> <p>こうした状況を十分にふまえて、企業ネットワーク論では、企業間の連携や企業間のネットワークの背後にある基本的な論理について検討していきます。</p> <p>なお、この科目は卒業認定・学位授与の方針のうち、特に【経営学に関する専門知識・思考力、学修目標1】に資する科目となっています。</p> | | |
| 到達目標 | <p>企業間関係が形成される目的や企業間関係の形態について知ると同時に、企業間関係のマネジメントを支える根本原理を理解し説明できるようになる。</p> | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>毎回の講義はPowerPointを使用しながら進行していきます。DVD教材や新聞・雑誌記事を利用して具体的な事実に基づきながら理解を深めていきます。授業の最後にリアクションペーパーを提出します。</p> <p>第1回 企業間関係と企業ネットワーク 第2回 企業間関係論の基本視点 第3回 資源依存パースペクティブ（1）理論編 第4回 資源依存パースペクティブ（2）実践編 第5回 取引コストパースペクティブ（1）理論編 第6回 取引コストパースペクティブ（2）実践編 第7回 学習パースペクティブ（1）理論編 第8回 学習パースペクティブ（2）実践編 第9回 企業間関係のマネジメント 第10回 アライアンスマネジメントの理論 第11回 アライアンスマネジメントの実践 第12回 M&Aマネジメントの理論 第13回 M&Aマネジメントの実践 第14回 アウトソーシングマネジメントの理論 第15回 アウトソーシングマネジメントの実践</p> | | |
| 評価方法 ※ | <p>定期試験45%、レポート・課題20%、授業の各回で実施されるリアクションペーパーの提出による評価35%（合計100%）</p> <p>提出されたリアクションペーパーに対するフィードバックは次回授業冒頭に行われる前回の振り返りの時間に行っていく。</p> | | |
| 評価基準 | | | |
| テキスト | 教科書は特に指定しない。授業時に使用するスライドや配布資料等に基づいて講義を進める。 | | |
| 注意事項 | | | |
| 授業シラバス | https://syllabus.cku.ac.jp/SyllabusGaku/default.asp?cdga=1 | | |

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|---|----------|-----------|
| 大学名 ※ | 千葉経済大学短期大学部 | 学部・学科名 ※ | ビジネスライフ学科 |
| 科目名 ※ | ファッションビジネス論Ⅱ | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 水曜3限 |
| キャンパス※ | 千葉経済大学短期大学部 | 教室※ | 301 |
| 学修分野 | 卒業認定・学位授与の方針中のキャリアアップステージに位置づけられます。 | | |
| 授業目的 ※ | <p>「ファッション造形知識の基本を身につける」</p> <p>Aラインやマーメイドラインといったシルエットの名前を聞いたことがあると思います。</p> <p>「ファッションビジネス論Ⅰ」では主に「ファッションビジネス知識」について学んできましたが、Ⅱではデザインやスタイリング、コーディネートなどの「ファッション造形知識」について学んでいきます。</p> | | |
| 到達目標 | ファッションビジネスのスペシャリストに要求される専門的な知識として、「ファッションビジネス能力検定」における「ファッション造形知識」の内容修得を目指します。 | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>第1回 シルエットの知識（その1）－8つの基本シルエット－</p> <p>第2回 シルエットの知識（その2）－婦人服の代表的シルエット－</p> <p>第3回 レディースウェアの服種・アイテムのいろいろ</p> <p>第4回 メンズウェアの服種・アイテムのいろいろ</p> <p>第5回 ニット・アイテムのいろいろ</p> <p>第6回 ボトムスの服種・アイテムのいろいろ</p> <p>第7回 子供服・ベビーウェアのいろいろ</p> <p>第8回 ディテールの知識</p> <p>第9回 各種の表示方法について</p> <p>第10回 中間のおさらい－F B検定試験の問題を振り返る－</p> <p>第11回 衣服の流れ（その1）－衣服の役割、アールヌーボーとアールデコ－</p> <p>第12回 衣服の流れ（その2）－アパレルの機能、「美」の本質－</p> <p>第13回 衣服の流れ（その3）－デザインとアート、デザインの構成要素－</p> <p>第14回 衣服の流れ（その4）－デザイン画、デザイン画のプロポーション－</p> <p>第15回 衣服の流れ（その5）－製品図とその活用、クリエーションとは－</p> | | |
| 評価方法 ※ | 毎回の「振り返りシート」(40%)、期末レポート(40%)、取り組みの積極性(20%)を勘案して判定します。（「振り返りシート」と「期末レポート」については、その都度Teamsで提出していただき、Teamsでコメントをフィードバックします。） | | |
| 評価基準 | | | |
| テキスト | <p>日本ファッション教育振興協会編『ファッションビジネス [1]』（日本ファッション教育振興協会、2021年）</p> <p>日本ファッション教育振興協会編『ファッションビジネス能力検定試験3級項目別・試験問題・解答集』（日本ファッション教育振興協会、2021年）</p> | | |
| 注意事項 | | | |
| 授業シラバス | https://syllabus.cku.ac.jp/SyllabusGaku/default.asp?mode=1&cdga=2 | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|----------------|--|----------|------------|
| 大学名 ※ | 敬愛大学 | 学部・学科名 ※ | 経済・国際・教育学部 |
| 科目名 ※ | 法学B | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 前学期 | 曜日・時限 ※ | 水曜4限 |
| キャンパス※ | 敬愛大学稲毛キャンパス | 教室※ | 2201 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | 社会生活に必然する法を理解するために必要な基本原理・原則・基礎理論、用語の学習を通して法律学（法学）への導入とし、次に社会生活における法的思考方法、法律的なものの考え方（legal mind）を具体的事例、判例などによって理解することを目的とします。 | | |
| 到達目標 | 今日、とくとくと流れる国際社会のなかで言語習慣、考え方の相違する人達が共存していくために必要不可欠な学習に他なりません。これらのことを理解し日々の生活にいかせることです。 | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | 基本的に教科書にしたがって分かりやすい授業を展開します。毎回の授業では前回学習した基礎事項・重要事項・ポイントの確認等によって学習へのフィードバックをおこない、次の授業項目へと進めていきます。 授業内容に応じてデユベートやディスカッションを行い、それぞれのテーマを学生一人一人がフートバックし授業への参加意欲を高めます。 | | |
| 評価方法 ※ | 平常点（授業内に適示おこなうリアクションペーパーや任意課題レポート）20%、確認試験80%で評価します。確認試験の解答は試験終了後に解説します。 | | |
| 評価基準 | 秀：授業のねらい・内容を正しく理解しリーガル・マインドができるようになり、社会生活において適用できるようになる。 優：授業のねらいがほぼ達成できており、法的思考もできるレベルにある。 良：授業のねらい・内容が到達目標に達成し、概要を正しく説明できる。 可：授業のねらい・内容が到達目標に達成している。 不可：授業のねらい・内容が達成されておらず概要を説明できない。 | | |
| テキスト | 斎藤静敬・覚正豊和 共著『法学・憲法要説』八千代出版 (ISBN978-4-8429-1722-1) | | |
| 注意事項 | 授業内容をよりよく理解するため、予習においては、教科書等を読み(30分以上)、用語の確認、よく理解できない点を確認し（60分以上）、復習においては講義内容の復習（30分以上）や基本事項・重要事項・ポイントの理解確認、新聞等関連記事による生きた法学習に努め、これらのことを説明できるようにしましょう(60分以上)。 | | |
| 授業シラバス | 「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://kcn.u-keiai.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|----------------|---|----------|------------|
| 大学名 ※ | 敬愛大学 | 学部・学科名 ※ | 経済・国際・教育学部 |
| 科目名 ※ | 憲法B | | 単位数 ※ 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 水曜5限 |
| キャンパス※ | 敬愛大学稲毛キャンパス | 教室※ | 2201 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | 憲法の保障する原理や思想を近代憲法発展の歴史のなかで捉え、また、問題点などについて諸外国との比較や判例・学説を素材として平易に具体的に理解していくことを目的とします。 | | |
| 到達目標 | 憲法の原理や考え方を正しく理解し説明できることです。 | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | 基本的に教科書にしたがって分かりやすい授業を展開していきますが、法学入門を併せて履習することが望ましいです。毎回の授業では前回学習した基礎事項・重要事項・ポイントの確認等によって学習へのフィードバックをおこない、次の授業項目へと進めていきます。 授業内容に応じてデユベートやデスカッションを行い、それぞれのテーマを学生一人一人がフートバックし授業への参加意欲を高めます。 | | |
| 評価方法 ※ | 平常点（授業内に適示おこなうリアクションペーパーや任意課題レポート）20%、確認試験80%で評価します。確認試験の解答は試験終了後に解説します。 | | |
| 評価基準 | 秀：授業のねらいを越えて憲法的思考を深めるレベルに達している。 優：授業のねらいがほぼ達成できており、憲法的思考もできるレベルにある。 良：授業のねらい・内容が到達目標に 達成し、概要を正しく 説明できる。 可：授業のねらい・内容が到達目標に 達成している。 不可：授業のねらい・内容が達成されておらず概要を説明できない。 | | |
| テキスト | 松沢裕作『生きづらい明治社会—不安と競争の時代』（岩波ジュニア新書、2018年） | | |
| 注意事項 | 授業内容をよりよく理解するため、予習においては、教科書等を読み（30分以上）、用語の確認、よく理解できない点を確認し（60分以上）、復習においては講義内容の復習（30分以上）や基本事項・重要事項・ポイントの理解確認に努め説明できるようにしましょう（60分以上）。 | | |
| 授業シラバス | 「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://kcn.u-keiai.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|---|----------|----------------------|
| 大学名 ※ | 淑徳大学 | 学部・学科名 ※ | 総合福祉学部 コミュニティ政策学部 |
| 科目名 ※ | 公共政策論 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 木曜1限 |
| キャンパス※ | 千葉キャンパス | 教室※ | 遠隔授業 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | 本授業は、法と経済学の視点から公共政策の問題を検討し、政策課題の解決方法を検討することができる力を身に付けることを目的とする。 | | |
| 到達目標 | 法と経済学の基本的な考え方を理解し、現代的な公共政策の課題について、自分なりの意見を、論理的に、他者に説明することができる。 | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>本授業は、現代の公共政策の課題について取り上げながら、「法と経済学」の基本的な考え方を修得する。具体的には、「SDGsとエネルギー政策」、「コロナ対策と公衆衛生政策」、「商業・流通業の現状と課題」、「都市計画と土地利用」、「犯罪抑止」、「損害賠償ルール」、「特区制度」、「コーポレートガバナンス」、「解雇規制問題」、「知的財産権」等の問題について、法と経済学の観点から検討する。また、AI,IoT等の技術進化に伴う新たな経済モデルにおける法規制の課題について検討していく。</p> <p>【遠隔授業】講義の冒頭で、授業の解説動画を視聴する。その後、授業内で出された課題に取り組み、提出する。なお、Slackを活用し、受講生間での意見交換やグループ討議などのアクティブラーニングの機会を設ける。また、教員との間での質疑応答は、Slackもしくはメールで行う。</p> | | |
| 評価方法 ※ | 事前事後学習の成果、レポートの成果、授業内で行う確認テストで総合評価する。 | | |
| 評価基準 | 事前事後学習を含む毎回の課題の成果：30点、中間レポート：30点、最終レポート（もしくは確認テスト）：40点 S:100～90点、A：89～80点、B：79～70点、C：69～60点、D：60点未満 | | |
| テキスト | ※この科目では指定の教科書はありません。授業内で使用する資料等については、別途授業内でご案内いたします。 | | |
| 注意事項 | ①政策学概論、経済学概論、法律学概論の内容を復習しておくこと。 ②サービスラーニングセンターがコーディネートする活動、地域におけるボランティア活動、インターンシップ等の機会を活用し、フィールドワークに出掛け、授業内での学びで完結することなく、授業外で体験したこと、経験したことを組み合わせて学んでいただきたい。 | | |
| 授業シラバス | 「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|--|----------|-----------|
| 大学名 ※ | 千葉経済大学短期大学部 | 学部・学科名 ※ | ビジネスライフ学科 |
| 科目名 ※ | 歴史から見る人間の経済Ⅱ | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 木曜1限 |
| キャンパス※ | 千葉経済大学短期大学部 | 教室※ | 303 |
| 学修分野 | 卒業認定・学位授与の方針中のキャリアアップステージに位置づけられます。 | | |
| 授業目的 ※ | <p>この講義では、経済人類学的アプローチから人間の経済の歴史を学んでいきます。我々の経済を相対的な視点から見直し学びを深めていくことによって、あるべき経済の姿について考えていきます。壮大な人類史と一緒に学ぶことによって、思考の枠組みを押し広げることが期待されます。皆さん自身がこれからの経済の仕組みを展望しヴィジョンを描いていくために、歴史という観点から経済について学んでいきましょう。歴史からみる人間の経済Ⅱでは、市場社会の発生から現代経済までを扱います。</p> <p>歴史からみる人間の経済Ⅰとセットで履修することが望まれます。</p> <p>授業の理解度によって内容を変更する場合があります。</p> | | |
| 到達目標 | <p>①経済の歴史についての基礎知識を習得する。</p> <p>②ビジネスシーンで活用できる経済史の知識を習得する。</p> | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>第1回 イン트로ダクション 第2回 市場社会の形成と展開① 第3回 市場社会の形成と展開② 第4回 列強諸国による富の収奪の拡大 第5回 社会主義経済への期待と現実① 第6回 社会主義経済への期待と現実② 第7回 世界大恐慌の発生と経済の停滞 第8回 市場社会 vs 社会主義経済 第9回 大量生産・大量消費の時代の到来 第10回 激動の世界経済 第11回 ナチスドイツの登場 第12回 ナチスドイツの思想と経済政策 第13回 19世紀文明の崩壊 第14回 社会主義の敗北と資本主義の勝利 第15回 まとめ</p> <p>講義形式で進めていきますが、資料読解やディスカッションの機会を多く作り受講生の参加意欲を高めていきます。</p> | | |
| 評価方法 ※ | <p>期末試験（70％）と中間レポート（30％）により総合評価をおこないます。中間レポートは添削して返却するので、振り返りに利用してください。</p> | | |
| 評価基準 | | | |
| テキスト | <p>教科書は使用しません。授業時にプリントを配布します。</p> | | |
| 注意事項 | | | |
| 授業シラバス | <p>https://syllabus.cku.ac.jp/SyllabusGaku/default.asp?mode=1&cdga=2</p> | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|----------------|---|----------|------------|
| 大学名 ※ | 淑徳大学 | 学部・学科名 ※ | コミュニティ政策学部 |
| 科目名 ※ | 債権法 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 木曜2限 |
| キャンパス※ | 千葉キャンパス | 教室※ | 遠隔授業 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | <p>「債権法」って何?と思い、インターネットで検索された皆さんは、さぞ驚いたことでしょう。そもそも「債権法」という名の法律はありません。民法の中の一領域(債権総論・債権各論)を指すものです。2020年4月より「債権法」(改正民法)は大きく変わりました。私法の代表格である民法は、私人間の法的関係を規律する法律です。皆さんも起床してから就寝するまで、必ず民法を根拠にした日常生活をしています。例えば、電車やバスに乗ったり、スマホでオンラインゲームをしたり、コンビニでお菓子を購入したり、お気に入りのミュージシャンのライブに行ったり……。この講義では、身近な契約関係をはじめとした事例をもとにしながら、日常生活と債権法の関係性を踏まえて講義を行います。具体的には、民法の中でも第3編「債権(第399条から第724条)」を対象とし、重要な条文・判例を中心に講義を展開します。なお、「民法(総則・物権法)」の履修が望ましいですが、本講義でも民法全体の復習をします。民法の学習は基本的な法的枠組みを把握することが大切であり、特に、消費社会において生起する紛争を題材にしながら、関係条文や関連判例を駆使して当該事例を解決する能力(法的思考力(リーガルマインド))を涵養します。</p> | | |
| 到達目標 | <p>到達目標は、次の通りです。第一に受講者が基本的な債権法の知識(条文の正確な理解、解釈、最高裁判例の判旨内容等)を修得する。第二に消費生活をはじめとした日常生活をめぐる紛争(トラブル)を解決でき、また紛争(トラブル)の発生を未然に予防する能力を修得する。併せて、民法上の法的思考力(リーガルマインド)を涵養させる。</p> | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>民法全体を鳥瞰しながら、債権法の具体的な条文や関連判例の解説を中心に講義(座学形式)を展開します。また、関連判例の事例を用いながら、ケースメソッド方式によることで知識の定着を目指します。なお、公務員試験問題や司法書士・行政書士試験、宅地建物取引主任士試験、消費生活相談員試験等の過去問を活用して理解を深めます。</p> <p>「民法の一部を改正する法律」(法務省ホームページ {http://www.moj.go.jp/MINJI/minji07_00175.html}) (2020年4月施行)に基づき講義を進行します。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の状況に応じて授業形態については変更があり得るが、ケースメソッドや受講生間のディスカッション等を適宜行う予定である。なお、弁護士等のゲスト講師を招聘する場合もある。【遠隔授業】配信授業動画等に関して学生の質問や意見を求める。そうした意見及び教員の見解を受講生全員で共有することにより、双方向型授業(アクティブラーニング)とする。</p> | | |

| | |
|--------|--|
| 評価方法 ※ | 試験、レポート、小テスト、平常点(事前事後学習の実施状況、リアクションペーパーの提出、授業内での発言等)を総合的に考慮して評価します。試験については、論述式とし、本講義項目に関連するテーマを2問出題する予定です。レポートについては、受講生が関心を持っているテーマについて、2,500～5,000字以内で作成してもらいます(なお、レポート提出については、原則として電子メールによることにします)。小テストについては、公務員試験(民法)の過去問等を中心とした択一(選択)式問題(マークシート方式による)と論述式を出題する予定です。本講義の中間時点での効果測定を行うとともに、民法の基礎的な内容を理解しているかどうかについて確認します。オンライン授業の場合は、Googleフォーム等を利用して、試験や小テストを実施します。また、レポート課題はS-Naviクラスプロファイルを用いて回収をします。 |
| 評価基準 | 民法、特に債権法に関する制度・概念の正確な理解、要件・効果の的確な把握、推論のための基本的手法の修得ができているかを評価基準とします。具体的な評価の配分としては、試験については50点、レポートについては20点、小テストについては20点、平常点(発言等)については10点とします。なお、平常点には各講義の出席率は考慮しません(いうまでもなく、単位認定の前提となります)。 |
| テキスト | ISBN : 9784419067670, 「民法への招待 第6版」, 池田真朗, 税務経理協会, 2020年 |
| 注意事項 | 法律学概論の他、憲法、民法(総則・物権法)の履修が望ましい。 |
| 授業シラバス | 「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|---|----------|------------|
| 大学名 ※ | 帝京平成大学 | 学部・学科名 ※ | 健康医療スポーツ学部 |
| 科目名 ※ | スポーツ社会学 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021 後期 | 曜日・時限 ※ | 木曜2限 |
| キャンパス※ | 千葉キャンパス | 教室※ | 6-215 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | 本授業は、近代社会におけるスポーツの特徴や意義・役割について概説する。またこれからのスポーツ振興のあり方や方法についても概説する。 | | |
| 到達目標 | スポーツを社会現象として捉え、社会との関係からスポーツの特徴やあり方について説明できるようになる。さらに地域のスポーツ振興についても興味を持てるようになる。 | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | 本授業では、まずスポーツの概念や歴史から学ぶ。さらにスポーツ振興に重要な役割を果たす総合型地域スポーツクラブを通じて地域のスポーツ振興についても学ぶ。また、スポーツ指導における法的責任や人権、政治、資格を通じてこれからのスポーツ振興について学ぶ。授業の後半は、講義だけでなくグループワークを中心に行う。 | | |
| 評価方法 ※ | 毎回の授業内小レポート（50%）及び定期試験（50%）とし、総合して評価する。 | | |
| 評価基準 | | | |
| テキスト | 指定テキストは特にない。必要な教材は随時配付もしくは紹介する。 | | |
| 注意事項 | | | |
| 授業シラバス | https://www.thu.ac.jp/ | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|--|----------|-----------------|
| 大学名 ※ | 植草学園大学 | 学部・学科名 ※ | 発達教育学部 発達支援教育学科 |
| 科目名 ※ | コミュニケーション論 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 金曜 1 限 |
| キャンパス※ | 小倉キャンパス | 教室※ | さくらホール |
| 学修分野 | 教養教育科目（基礎科目） | | |
| 授業目的 ※ | 人間や社会に対する理解や生命の尊厳について深く認識し、高い道德心と倫理観をもって行動できる。 | | |
| 到達目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. コミュニケーションの基礎概念や理論を学び、理解する。 2. 教育や医療の専門職として、実際の対人場面でのコミュニケーションを理解する。 3. 学んだ知識やスキルを活用し、様々な状況における最適なコミュニケーションの取り方について考えることができる。 | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>第1回 授業ガイダンス・コミュニケーションの概要(目標1)</p> <p>第2回 言語的コミュニケーション・非言語的コミュニケーション(目標1)</p> <p>第3回 共感的傾聴(目標1,2,3)</p> <p>第4回 アサーション(目標1,2,3)</p> <p>第5回 感情のコントロールとコミュニケーション・スキル訓練(目標1)第6回 説得的コミュニケーション(目標1,3)</p> <p>第7回 対人援助とコミュニケーション(目標2,3)</p> <p>第8回 子どもを相手としたコミュニケーション(目標2,3)</p> <p>第9回 教育場面におけるコミュニケーション(目標2,3)</p> <p>第10回 発達障害児へのコミュニケーション支援(目標2)</p> <p>第11回 医療場面におけるコミュニケーション(目標2)</p> <p>第12回 障害・困難を抱える人へのコミュニケーション(目標2)</p> <p>第13回 対人援助チームにおけるコミュニケーション(目標3)</p> <p>第14回 プレゼンテーション・ICTを活用したコミュニケーション(目標1,3)</p> <p>第15回 合意形成のコミュニケーション(目標2,3)</p> | | |
| 評価方法 ※ | <p>授業への参加態度と提出物の提出の有無と内容、期末試験の結果などから総合的に評価する。</p> <p>授業の参加態度と提出物の記入内容 30%、期末試験 70%</p> | | |
| 評価基準 | <ol style="list-style-type: none"> 1. コミュニケーションの基礎概念や理論を理解し、説明できること。 2. 教育や医療の専門職として、実際の対人場面でのコミュニケーションを理解し、説明できること。 3. 様々な状況における最適なコミュニケーションの取り方を自分なりに工夫できること。 | | |
| テキスト | 教科書は用いない。必要な資料等を授業中に配布する。 | | |
| 注意事項 | 受講人数に応じてペアワークやグループワークを行う可能性がある。 | | |
| 授業シラバス | https://118.21.56.20/public/web/Syllabus/WebSyllabusKensaku/UI/WSL_SyllabusKensaku.aspx | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|--|----------|----------------------|
| 大学名 ※ | 淑徳大学 | 学部・学科名 ※ | 総合福祉学部 コミュニティ政策学部 |
| 科目名 ※ | 政策立案論 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 金曜1限 |
| キャンパス※ | 千葉キャンパス | 教室※ | 15-301 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | 本講義の目的は、政策の立案をするために必要な知識や考え方を習得し、実際に自らが政策を「立案」する作業を経験することにより学びを得ることである。 | | |
| 到達目標 | 本講義の到達目標は以下の3点である。① 日本の国や地方自治体の政策立案制度を理解し、「自らの言葉」で説明することができる。② 政策立案の技法を実際の事例を使って理解できる。③ 政策立案を実際に体験することによって、学びと教訓を得ることができる。 | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>本講義では政策立案に関する基本的な知識の解説に基づいて各自学習した上で、実際に政策立案を体験するグループ学習を行う。受講生はグループに分かれて、講師から出された政策課題を解決する方法を立案する。</p> <p>【対面講義の場合】本講義では、アクティブ・ラーニングの手法を活用して、グループ学習に基づく政策立案体験を行う。教室を架空の行政組織とし、講師はその組織の長を務め、受講生は各組織の職員となる。受講生の代表（担当局長役）は立案された政策をわかりやすくプレゼンテーションすることが求められる。プレゼンテーションに至る過程において、グループ内の協同活動が重要となる。組織の長は3回共に、性格やバックグラウンドが異なる。受講生はその都度仕える組織の長の「人となり」を把握しながら、より良い政策をうまく、かつ円滑に立案できるように努めること。全15回の講義は、①講義による基本的知識の習得→②グループ学習（国と地方自治体における政策立案）→③復習（レビュー）を1つのサイクルとして、3サイクルを実施する予定である。このような学習を促進し、政策に対する理解を深めるために、受講生は次回講義までの1週間の政治・社会ニュースで、①全国ニュース②千葉県のニュース③千葉市のニュースをそれぞれ一つずつピックアップし、「なぜそのニュースに関心を持ったのか」、「何が問題で解決方法は何か」について学習しておくことが求められる。①本講義は、グループ学習が中心となるため、必ず事前学習を行った上で積極的な参加姿勢と協力的な態度が求められる。（例：グループ学習において発言をしなければ学習効果はない）②本講義での事前・事後学習の成果はノートにまとめること。このノートは第14回の授業内確認テストの際に持ち込み可能な資料となる。</p> <p>【遠隔講義の場合】課題提出型の遠隔講義を行う。アクティブ・ラーニング形式の講義ができなくなるため、Google Hangoutを活用した通話またはチャットによる個別指導の機会を設ける。事前・事後学習の成果（ノート）の提出によって各回の出席とする。</p> <p>【実務経験のある教員による授業科目】本科目は、実務経験のある教員による授業科目です。詳細は以下をご参照ください。・国家公務員として、我が国の外交安全保障政策に係る政策企画立案等に従事した経験を踏まえ、政策決定過程に関する知見による観点から政策過程について講じている。・国会議員秘書として、立法活動や選挙活動などをサポートした経験から、中央だけでなく地方政治に関する知見による政策過程について講じている。</p> | | |

| | |
|--------|--|
| 評価方法 ※ | <p>【対面講義の場合】①期末の確認テスト、②グループ学習後のリアクション・ペーパーを基に総合評価する。「グループ学習への参加態度」については、グループ学習で議論を行い、学習内容をその都度リアクション・ペーパーに書くことができれば、基本的に満点とする。議論に参加しない、私語や居眠り等、参加態度が良くないと講師が判断した場合、該当学生に学籍番号を確認の上、減点措置を行うものとする。</p> <p>【遠隔講義の場合】①期末の確認レポート、②事前・事後学習の成果（ノート）を基に総合評価する。</p> |
| 評価基準 | <p>【対面講義の場合】①期末確認テスト40点、②グループ学習後のリアクション・ペーパー（20点×3回）＝60点の合計100点。「グループ学習への参加態度」については、グループで議論を行い、学習内容をその都度リアクション・ペーパーに書くことができれば、基本的に満点とする。議論に参加しない、私語や居眠り等、参加態度が良くないと講師が判断した場合、その都度「グループ学習後のリアクション・ペーパー」から減点される。※期末確認テスト未受験の場合（出席数が規定に達している場合）は、グループ学習後のリアクション・ペーパーの合計点数を勘案して、再試験のある「D」とするか再試験のない「Z」とするか判断する。</p> <p>【遠隔講義の場合】①期末確認レポート50点、②事前・事後学習の成果（ノート）50点の合計100点。※期末確認レポート未提出の場合（出席数が規定に達している場合）は、事前・事後学習の成果（ノート）の点数を勘案して、再試験のある「D」とするか再試験のない「Z」とするか判断する。S:90～100点・A:80～89点・B:70～79点・C:60～69点・D:60点未満</p> |
| テキスト | <p>※この科目では指定の教科書はありません。授業内で使用する資料等については、別途授業内でご案内いたします。</p> |
| 注意事項 | <p>本講義はグループ学習による政策立案体験学習による成果を得ることを最大の目標としている。したがって、グループ作業の中での積極的姿勢が求められ、「自分の力で考え、表現すること」を重要視している。本講義をやむを得ない理由で欠席・遅刻・早退する場合は、前もって講師に相談すること。事後相談は原則として受け付けない。</p> |
| 授業シラバス | <p>「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。</p> <p>https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp</p> |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|---|----------|--------|
| 大学名 ※ | 淑徳大学 | 学部・学科名 ※ | 総合福祉学部 |
| 科目名 ※ | 事業計画論 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 金曜2限 |
| キャンパス※ | 千葉キャンパス | 教室※ | 15-202 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | <p>本授業では、これまでに学んできた「経営戦略」や「事業計画」に関する知識を再確認すると共に、自らが関心を持つ業界について学生同士が同じグループを作り、そのグループワークの中で、具体的な企業を選び出し、その企業に関する「経営戦略」や「事業計画」をについて研究する。その企業に関する情報収集やデータ分析、必要に応じての現場調査をする事は、大学で学んだ事が実社会ではどのように活用されているを理解する事に繋がる。又、自らが関心を持つ業界・企業に関する「特徴や強み・弱み」を理解する事は、将来進みたい道・職業を具体的に学べる機会にもなり、受講する学生の実践力の向上に繋がる事を目的としている。</p> | | |
| 到達目標 | <p>①経営戦略や事業計画に関する基本的な知識と用語の意味を理解し、説明できる。 ②自らが関心を持つ業界に関するテーマ設定ができ、そのテーマに沿っての情報収集や現場調査を 実践的に行え、分析結果をプレゼンテーションにまとめることができる。 ③プレゼンテーション作成や他の受講生との相互討論、講師からのコメントを通じて、問題点と課題 が発見でき、グループメンバーとして、どの様に最終レポートに貢献できたかと具体的に言える。 ④更に、個人毎に関心のある企業を選び出し、その企業のSWOT分析やプロフィールをまとめ、その 企業の経営者の立場で「経営戦略」や「事業計画」を策定する事を最終目的とする。</p> | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>本授業は、事業計画策定においてこれまでに学んできた「経営戦略」や「事業計画」に関する基本的な理論や知識を再確認する共に、実際の企業ではどのように活用しているかを具体的に学ぶ事で、事業計画の重要性を理解してもらう。その為に、講師が携わったグローバルな小売業、イオン、コストコ、カルフルの事例を基に、実際の企業ではどのように事業計画が現場の実務とリンクしているのかを具体的な事例を通じて分かり易く解説し、受講生の理解力を高める。この理解力をベースに、自らが関心を持つ業界が同じである学生同士でグループを編成し、そのグループ単位で具体的な企業を選び出し、その企業に関する「経営戦略」や「事業計画」を研究する。その企業に関する情報収集やデータ分析、必要に応じての現場調査をグループ単位で行い、プレゼンテーションとしてまとめ上げる実践型授業である。中間発表の機会を設け、他のグループとの相互討論や講師からの実践的なアドバイスにより、各グループの問題点や課題を明確にする。最終プレゼンテーションでは、中間発表で明確になった問題点や課題を如何に解決したかのプロセスを示し、自らの力でまとめ上げられるような指導育成とフォローアップする授業内容である。更に、グループワークする上で、毎回役割分担（司会進行役、書記係、発表者）を代えながら、誰でも自分の意見を述べたり、聞いたり、まとめたり、人前で発表できる力を身に付けられるように、講師が丁寧に個別指導を行い、個人の実践力アップにも繋げていく授業内容である。</p> <p>これまでに学んだ「経営戦略」や「事業計画」に関する知識の再確認や、実際の企業でどのように活用されているかの事例研究では講義形式であるが、自らが関心を持つ「業界の事業計画」に関する調査・研究では、グループ単位によるフィールドワークとプレゼンテーションによる研究発表。他の受講生との相互討論や講師からの実践的なアドバイスを受けながら、最終レポートに完成させていく、アクティブ・ラーニングの手法を活用した授業形態でもある。</p> | | |
| 評価方法 ※ | 事前学習、事後学習、レポートにより総合的に評価する。 | | |

| | |
|--------|---|
| 評価基準 | グループワークでの活動40点（積極性、発言、課題への対応等） 授業内容の理解度・提出課題・レポート60点の計100点満点 |
| テキスト | ※この科目では指定の教科書はありません。授業内で使用する資料等については、別途授業内でご案内いたします。 |
| 注意事項 | （1）予習・復習を欠かさない事。 （2）積極的な姿勢で受講する事と、リアクションペーパーを活用した理解度や質問力を養う。 （3）講義の内容は、毎回ノートにまとめ、配布する資料は、散逸しないように、ファイル化する。 |
| 授業シラバス | 「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://passport-web.soc.shukutoku.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|---|----------|-----------------|
| 大学名 ※ | 植草学園大学 | 学部・学科名 ※ | 発達教育学部 発達支援教育学科 |
| 科目名 ※ | 哲学入門 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | 金曜 3限 |
| キャンパス※ | 小倉キャンパス | 教室※ | 講義室12 |
| 学修分野 | 教養教育科目（基礎科目） | | |
| 授業目的 ※ | 人間や社会に対する理解や生命の尊厳について深く認識し、高い道德心と倫理観をもって行動できる。 | | |
| 到達目標 | <p>1.哲学の領域で問題になってきたトピックについて理解できるようになる。</p> <p>2.自分とは異なる考えに対する関心を持てるようになる。</p> <p>3.ひとつの問題について、いろいろな視点から考えられるようになる。</p> | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>第2回 真偽とはどのようなことをいうのか（目標1・3） 論理的思考、スマリヤンのパラドクス</p> <p>第3回 意味の議論（目標1） 思考、言語、世界と他者に向かう理解</p> <p>第4回 機能について（1）（目標1・2） 概念分析と理論的定義の役割</p> <p>第5回 機能について（1）（目標1・2） 概念分析と理論的定義の役割</p> <p>第6回 情報とは（1）（目標1・2） 私たちにとって知識となるもの</p> <p>第7回 情報とは（2）（目標1・3） 情報の流れと因果関係</p> <p>第8回 表象を考える（1）（目標1・2） 表象とは何か</p> <p>第9回 表象を考える（2）（目標1・3） 志向性について</p> <p>第10回 目的について（1）（目標1・2） 何のため？目的に向かうための推論</p> <p>第11回 目的について（2）（目標1・3） 幸福はどのようにして追及されるか、</p> <p>第12回 自由という大問題（1）（目標1・2） なぜ自由が問題になるのか</p> <p>第13回 自由という大問題（2）（目標1・3） 自由意志と決定論</p> <p>第14回 道德と「人生の意味」（目標1・2）</p> <p>第15回 まとめ ここまでの振り返りと、哲学的概念分析における重要ポイントの確認（目標1・3）</p> | | |
| 評価方法 ※ | <p>平常点（授業への参加、発言、レジュメ作成等）-50%</p> <p>小レポート-50%</p> | | |

| | |
|--------|---|
| 評価基準 | 1.哲学の領域で問題になってきたトピックについて理解できること。 2.自分とは異なる考えに関心を持てること。 3.ひとつの問題について、いろいろな視点から考え、文章で適切に表現できること。 |
| テキスト | 教科書は用いない。必要な資料等を授業中に配布する。 |
| 注意事項 | |
| 授業シラバス | https://118.21.56.20/public/web/Syllabus/WebSyllabusKensaku/UI/WSL_SyllabusKensaku.aspx |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|--|----------|------------|
| 大学名 ※ | 帝京平成大学 | 学部・学科名 ※ | 健康医療スポーツ学部 |
| 科目名 ※ | 予防と介護 | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021 後期 | 曜日・時限 ※ | 金曜4限 |
| キャンパス※ | 千葉キャンパス | 教室※ | 1-215 |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | 介護保険制度を理解する。基本的な福祉用具の選定、住宅改修の知識を持つ。介護予防に必要な改善プログラムの基礎知識を持つ。 | | |
| 到達目標 | 日商で行われている検定試験の福祉住環境コーディネーター2級3級レベルの知識を有することができる。 | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | 超高齢化社会における地域医療を考え、福祉と住環境の関連分野の基礎的な知識について理解を深める。介護保険制度を理解し、介護保険における関連職種、各サービスの理解をする。ケアマネジメントを学び、アセスメントツール、福祉用具、住宅改修の知識を使い、ケアプランを立案してみる。介護予防における介護保険での支援と、地域支援事業での支援の違いを理解し、実際おこなわれている改善プログラムから、独自のプランを作成してみる。 | | |
| 評価方法 ※ | 定期試験（筆記または、レポート）の成績、授業内の理解度で合わせて評価します。 | | |
| 評価基準 | | | |
| テキスト | 福祉住環境コーディネーター検定試験2級3級公式テキスト 東京商工会議所編 | | |
| 注意事項 | 準備学習：日常生活のなかで、得られる情報、新聞、書籍などを使い、介護保険サービスなどの知識を得る。 | | |
| 授業シラバス | https://www.thu.ac.jp/ | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|-------------------|---|----------|---------|
| 大学名 ※ | 敬愛大学 | 学部・学科名 ※ | 経済・国際学部 |
| 科目名 ※ | 数学II | 単位数 ※ | 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | オンデマンド |
| キャンパス※ | 敬愛大学稲毛キャンパス | 教室※ | — |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | 意外と思うかもしれませんが、経済学はいわゆる「文系」でありながら実は数学を多用する学問です。この講義では中学・高校レベルの数学を簡単に復習し、就職活動で必須である数的処理や教養数学を身につけることを目指します。 | | |
| 到達目標 | | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | 頭だけで納得するのではなく、実際に手を使って納得するようにしましょう。理解度を確認するために宿題を出します。宿題は採点后返却しますので、定期試験対策に役立ててください。 指示された練習問題について学生が答案を作成し、それを教員が添削・採点してフィードバックしたものを、再度学生が確認し理解を深める。 | | |
| 評価方法 ※ | 確認試験（100%） | | |
| 評価基準 | 秀：行列計算とその応用問題に加えて、確率の応用問題が理解または説明できる。 優：行列計算とその応用問題に加えて、確率の応用問題のうち、1つがおおよそ理解または説明できる。 良：行列の簡単な計算と簡単な確率計算ができる。 可：行列の簡単な計算、確率の簡単な問題のうちおおよそ1単元が理解または説明できる。 不可：行列と確率が理解できない。 | | |
| テキスト | プリントを配布します。また、配布資料はダウンロードできます。欠席時や紛失時に利用してください。 | | |
| 注意事項 | この授業では1回（90分）の授業に対して、少なくとも90分の予習と90分の復習が必要となります。予習は、各授業の最後に次週の内容に関するキーワードを提示します。各自で調べるようにしてください。一方、復習では練習問題を準備します。知識を定着させるために解くようにしてください。 | | |
| 授業シラバス | 「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。 https://kcn.u-keiai.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp | | |

※は必須記入事項

ちば産学官連携プラットフォーム 単位互換共通シラバス

| | | | |
|----------------|--|----------|------------|
| 大学名 ※ | 敬愛大学 | 学部・学科名 ※ | 経済・国際・教育学部 |
| 科目名 ※ | 統計学Ⅱ | | 単位数 ※ 2 |
| 開講学期※ | 2021年度 後学期 | 曜日・時限 ※ | オンデマンド |
| キャンパス※ | 敬愛大学稲毛キャンパス | 教室※ | — |
| 学修分野 | | | |
| 授業目的 ※ | <p>経済学では実データを取り扱います。株価や失業率、GDPなど、一度は耳にしたことがあると思います。この講義では少ないデータ（標本集団）から全体（母集団）を推測する方法（推定統計）について説明します。たとえば、皆さんの家に視聴率を計測する機械は恐らく無いと思います。にもかかわらず、視聴しているTV所有世帯が推定できるのはなぜでしょうか。レベルとしては、統計検定2級・3級程度の理解を目指します。統計学が経済学で役立つことは当然ですが、データの読み方やまとめ方は日常でも役立ちます。</p> | | |
| 到達目標 | | | |
| 授業内容 授業形態 ※ | <p>頭だけで納得するのではなく、実際に手を使って納得するようにしましょう。理解度を確認するために宿題を出します。宿題は採点后返却しますので、定期試験対策に役立ててください。</p> <p>指示された練習問題について学生が答案を作成し、それを教員が添削・採点してフィードバックしたものを、再度学生が確認し理解を深める。</p> | | |
| 評価方法 ※ | 確認試験（100%） | | |
| 評価基準 | <p>秀：検定と回帰分析の応用問題を十分理解しており、他人に説明できる。</p> <p>優：検定または回帰分析の応用問題のうち、おおよそ1つを理解しており他人に説明できる。</p> <p>良：検定と回帰分析の基礎知識を理解しており、他人に説明できる。</p> <p>可：検定または回帰分析の基礎知識のうち、おおよそ1つを理解しており他人に説明できる。</p> <p>不可：推測統計を理解できないため、他人に説明できない。</p> | | |
| テキスト | プリントを配布します。また、配布資料はダウンロードできます。欠席時や紛失時に利用してください。 | | |
| 注意事項 | この授業では1回（90分）の授業に対して、少なくとも90分の予習と90分の復習が必要となります。予習は、各授業の最後に次週の内容に関するキーワードを提示します。各自で調べるようにしてください。一方、復習では練習問題を準備します。知識を定着させるために解くようにしてください。 | | |
| 授業シラバス | <p>「ログイン画面へ」のボタンをクリックし、「ゲストユーザー」の文字をクリック、「シラバス照会」をクリックするとシラバス検索ができます。</p> <p>https://kcn.u-keiai.ac.jp/up/faces/up/co/Com02401A.jsp</p> | | |

※は必須記入事項